

S-KYT(消防団危険予知訓練) 研修の紹介

企画課

消防団員の公務災害を防止するために消防基金では、身を守るための安全装備品等の助成事業や公務災害を未然に防止するための研修事業を行っ

ています。今回はその中でも消防団活動中の危険を予知する能力を養うための手法を取得するS-KYT研修の様子をご紹介します。

① S-KYT 概要や公務災害の現状を説明



②各班、訓練前に自己紹介



③指差し唱和の練習



④イラストを見て危険要因の捉え方と表現の仕方を研修



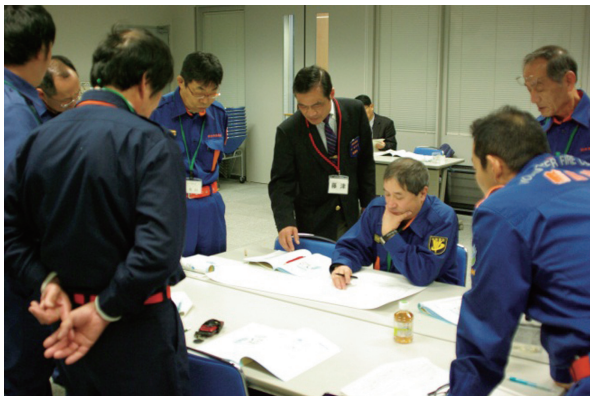
⑤タッチアンドコールの練習(手重ね型)



⑥タッチアンドコールの練習(タッチ型)



⑦各班に S-KYT 指導員が回って、危険要因の捉え方などを個別に指導



⑧各班危険要因の捉え方等危険予知訓練レポートの発表



平成 25 年度も既に多くの開催申込をいただいております。特に 10 月、11 月、2 月、3 月の土曜日又は日曜日の開催が多いことから、この時期に開催を予定されている市町村又は団体は、早めに開催予定時期をご連絡ください。

開催にあたり、パンフレットが必要な場合はお知らせください。

開催の申込、お問合せは、消防基金企画課 03-3595-0544 へご連絡ください。

紹介している写真は、平成 25 年 2 月 24 日（日）に開催した、石川県輪島市、珠洲市、七尾市、羽咋市、穴水町、能登町、中能登町、志賀町、宝達志水町の消防団員と消防団担当者が参加した S-KYT（消防団危険予知訓練）研修です。

（事務局 石川県奥能登、中能登総合事務組合）